

初めての試み

『防災講演会』開催

令和2年1月25日（土）、那珂市中央公民館2階講座室において防災講演会が環境部会主催により開催されました。

各自治会代表者54名の方々が参加されました。森田 孝氏（茨城県防災危機管理課地域防災向上推進委員）をお迎えし講演をお願いいたしました。

主な議題として、①防災・災害に係わる基本理念、考え方について

②災害発生以前の取り組みについて（特に家庭での防災会議、家の中でどこが最も安全か等話し合いが大切である）

③最近の気象状況とその備えについて

主な議題として、①防災・災害に係わる基本理念、考え方について

②災害発生以前の取り組みについて（特に家庭での防災会議、家の中でどこが最も安全か等話し合いが大切である）

③最近の気象状況とその備えについて

主な議題として、①防災・災害に係わる基本理念、考え方について

②災害発生以前の取り組みについて（特に家庭での防災会議、家の中でどこが最も安全か等話し合いが大切である）

③最近の気象状況とその備えについて

は、地域住民が機転を利かし、早めに避難を開始したため難を逃れたそうです。

その後も数日は、婦人防火クラブや近隣住民で焼き出しを行い、災害の片付けも他市町に比べすごいスピードで進んだそうです。地域の力、共助の力を感じました。

座談会においては、災害時防災無線の活用の仕方等について話題になりました。

参加者全員が、改めて防災について考える良い機会になりました。

訂正とお詫び

広報誌第17号で掲載した『選抜・親善共にソフトボール大会で優勝した上三チーム』の写真を間違って掲載しました。ここに訂正してお詫びいたします。



上三ソフトボールチーム
第60回選抜、第42回親善大会優勝
市体育協会優勝、県大会出場おめでとう！

・自分の身を守ること
・災害発生時に何より重要なのは
・初期消火
・災害情報の収集
・自主避難の判断
・地震、津波、水害、土砂災害



講演する 森田 孝氏



真剣に受講する自治会役員さん

編集後記

今年度10月13日（日）、予定された第9回菅谷まちづくり市民運動会が台風第19号の影響で中止になりました。以前より時間をかけ準備してきたにも係わらず執行部の早めの決断に敬意を示したいと思います。台風の影響は千葉県において甚大な被害を残しました。また、那珂市内に於いても被害を受けました地域及びご家族の方々にお見舞い申し上げます。

今年に入り、世界各国に新型コロナウイルスが蔓延しています。早々に収束し、東京オリンピックが無事開催されることを祈念しています。

菅☆まち☆カフエ

秋恒例となつてゐる菅☆まち☆カフエは、11月3日（日）晴天に恵まれ、親子連れなど4千人超の観客で埋まり、思い思いに楽しんでいただきました。

催し会場では、きらびやかなフラダンスや、バンジョーの演奏、お囃子など威勢のよい演技が披露され、盛り上がりました。

遊歩道では30店舗による出品が皆さんの目や舌を楽しませてくれました。

親子連れの長蛇の列となつた民生委員による綿飴、かき氷の店。昔ながらの臼、杵を使つた手打ち餅づくりの店。遊具ガリガリトンボの珍しいむかしあそびのコーナーなど、子ども達の楽しそうな顔、顔——とてもほほえましい雰囲気でした。

この他、自治会、ボランティア団体による腕を振るつた食べ物、産地直送の安価な林檎や野菜など、こだわりの工夫販売が行われました。

今後とも魅力的な交流の場となるよう更なる内容の充実に努めてまいります。

菅谷まちづくり

広報誌 第18号 令和2年3月19日発行

発行者 菅谷地区まちづくり委員会 委員長 平野 道代
企画編集 菅谷地区まちづくり委員会総務部会
〒311-0105 那珂市菅谷2378-1 (菅谷地区交流センター)
029-295-7175 / Fax029-229-0832



フラダンス



上之町おはやし保存会



新米配布



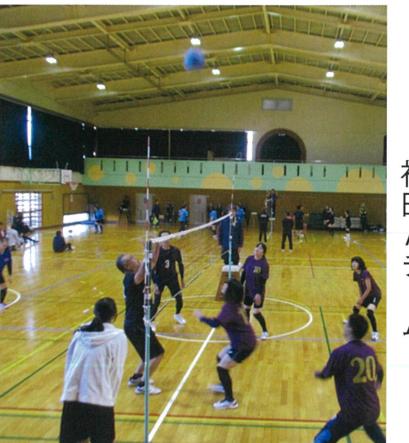
ジャズタクシス



優勝 寄居チーム



全員集合 お疲れ様でした



熱戦の様子

体育部会

第8回菅谷地区ミニクス ソフトバレーボール大会

令和元年11月10日（日）、菅谷小学校体育館において10チームが参加して実施されました。プレーヤーは4名、うち男子は2名以内のルールです。A、Bコートに5チームに分かれリーグ戦を実施、両コートの一位チームが決勝に進出しました。強力スパイク有り、それをプロックするファインプレー有りと熱戦が繰り広げられました。優勝した寄居チームは一セットも失わず完全優勝でした。

結果は次の通りです。

優勝	寄居チーム
準優勝	福田Bチーム
第三位	中宿Aチーム
	福田Aチーム

結果は次の通りです。

仲之内自治会の8連覇か、他自治会が初優勝をするのか楽しみの中、ゲームはスタートしました。各自治会とも白熱した試合が展開され、最後までどこが優勝するのかわからない試合展開でした。

自治会対抗ボウリング大会

第8回菅谷地区自治会対抗ボウリング大会が令和2年2月2日（日）に勝田パークボウルにて、菅谷地区16自治会、総勢96名が参加して盛大に開催されました。

仲之内自治会の8連覇か、他自治会が初優勝をするのか楽しみの中、ゲームはスタートしました。各自治会とも白熱した試合が展開され、最後までどこが優勝するのかわからない試合展開でした。

結果は次の通りです。

【団体戦】

優勝	東組自治会
準優勝	仲之内自治会
第3位	菅谷中宿自治会

1778ピン

個人戦
優勝 東組自治会
準優勝 仲之内自治会
第3位 菅谷中宿自治会

1726ピン

1658ピン

準優勝 仲之内自治会



優勝 東組自治会



皆で楽しく



2階 談話ホールにて

月30日（土）から12月1日（日）までの2日間にわたり那珂市中央公民館で行われました。

これは公民館を定期的に利用している団体等が、その学習の成果を発表すると共に、団体相互の交流と生涯学習の推進を図る目的で開催されました。

私たち菅谷地区まちづくり委員会からは、総務部会など5部会の活動記録写真を選びすぐり、パネル展示をしました。あわせて「広報誌 第17号」をお持ち帰り用として準備しました。

今回は展示スペースが食事の会場としても活用されていたことから、お昼時には大勢の来館者で賑わい、活気あふれる友好の広場となりました。

私は展示スペースが食事の会場としても活用されていたことから、お昼時には大勢の来館者で賑わい、活気あふれる友好の広場となりました。

菅谷まちづくり

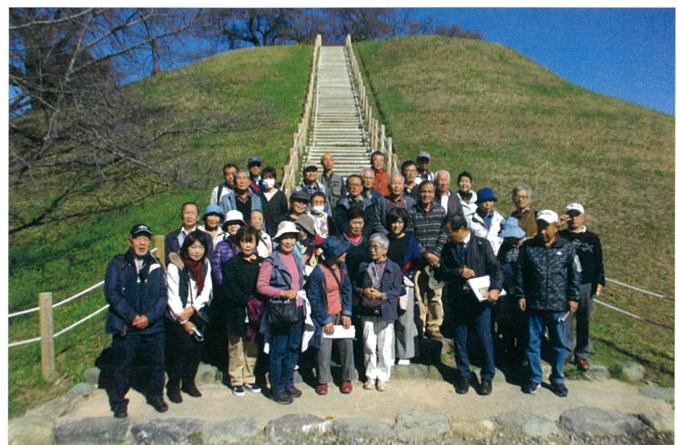


さいたま史跡の博物館にて

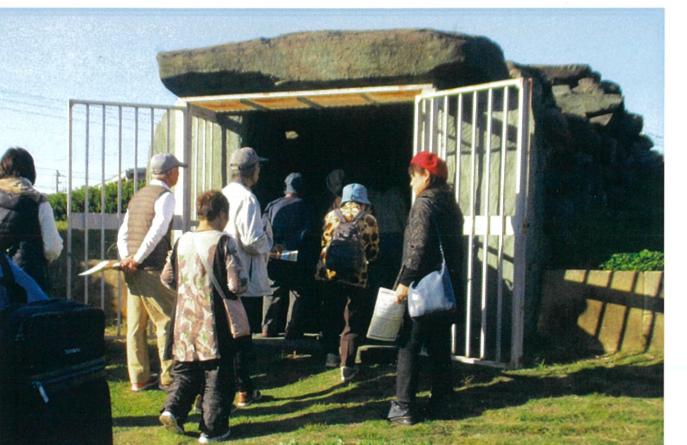
が刻まれ1500年前の王様が何を伝えたかったのか読み解こうと皆さんが真剣な眼差しで文字を追っていました。

続いて古墳群の散策です。園内には9つの古墳が存在しており、丸墓山古墳の前で集合写真を撮りました。古代の偉業に敬意を込めていたと思いました。その後階段を上り頂上に立つと改めて古墳の大きさに感動いました。

午後からは映画「のぼうの城」の舞台となつた忍城です。城は復元され、内部は資料館となつており、最上階の展望台から行田市街を眺め、水攻めに落ちることなく耐え抜いた歴史ドラマに思いを馳せることが出来ました。



丸墓山古墳にて



埼玉古墳群の散策

ふれあい給食 「人の力が輪になつて」

地域福祉部会

ふれあい給食について紹介いたします。この事業は、自治会推薦の協力員、地域福祉部会員、食生活改善推進員など約30名で構成する、ふれあい給食ボランティアが行う活動です。

令和2年度も5回、地域福祉部会の館副部会長を中心に、一人暮らしの高齢者を元気づけるため毎回170食のお弁当を「ひだまり」の調理室で手作りし希望者に提供する予定です。

活動にあたつては、「衛生第一」を合い言葉に全員が検便を受けるなど衛生管理を徹底しています。

お弁当を作るにあたつては、その都度、季節感あふれるメニューや、高齢者に優しい食材を取り入れるなど創意工夫に余念がありません。また、お弁当の掛け紙ひとつを見ても市内の小学生（学童クラブ）の協力を得て色塗りするなど、見た目にも楽しい工夫がいっぱいです。



温かいうちに民生委員さんが届けます



菅谷まちづくり



さいたま史跡の博物館にて

菅谷まちづくり

大人気 寄せ植え講座

生涯学習部会



皆さん頑張っています

12月14日（土）、今年も永井真恵先生に講師をお願いし、人気の「寄せ植え講座」を開講しました。今日は、お正月の寄せ植えを中心に、ヤブコウジやとても可憐なスイートアリッサムなど、花の特徴や植える向きなどの説明を受けた後、23名の参加者が思い思いの正月寄せ植えを作りました。



永井真恵先生と役員さん

三世代交流事業 新春かるた会 餅花飾り作り

1月18日（土）、菅谷地区交流センター2Fに於いて、「新春かるた会」やお餅について「餅花飾り作り」を行いました。

餅は、臼に蒸らしたもち米を入れ、杵でつく昔ながらの餅つきです。子ども達は保護者らに手を添えてもらい、杵を振り上げ「ヨイシヨー！」を体験しました。

小さく丸めた紅白の餅花を作り、



餅つきをする親子

子ども達のかるた会

郷土歴史講座 「埼玉古墳群へ」

11月6日（水）、生涯学習部会恒例の郷土歴史講座を開催いたしました。今回も市立歴史民俗資料館館長の仲田昭一先生にお世話になり、埼玉県行田市の埼玉古墳群と忍城址を訪ねました。

当日は雲一つ無い快晴の中27名の参加者の皆さんとご一緒しました。まずは古墳群に併設されている博物館の見学です。こちらには古墳から発掘された国宝金錯銘鉄劍が展示されており、側面には115の金文字



皆で餅花飾り作り

梅の小枝に飾りました。

その後は、餅花飾りを見ながら保護者のお母さん達が作ったあんころ餅や、きなこ餅などを口いっぱいにほおばり、三世代の交流が深められました。